

凍結防止

据付工事店(販売店)へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

寒い季節になら、凍結防止処置(凍結防止ヒータのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する)が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0°C以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。(寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。)

ご使用の前に

ふろ
使いかた

台所

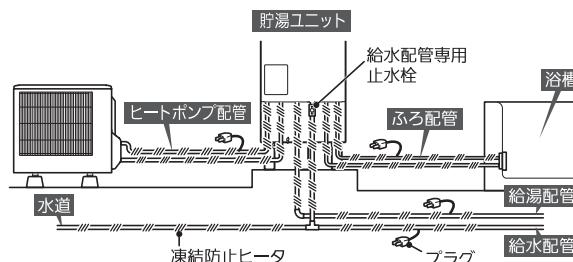
こんなとき

故障かな

△注意 凍結防止対策の確認をする
(配管が破裂してやけどの原因)

ポイント ●貯湯ユニットとヒートポンプユニットの凍結防止のため、ヒートポンプユニットを動作させて凍結防止運転を行います。(わき上げ停止日数が設定されている場合でも、凍結防止のため動作することがあります。)

■凍結防止ヒータを使う



- 1 凍結防止ヒータが図のように設置されているか確認する
- 2 使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込む

ポイント

- 凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。
- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

■少量の水を流し続ける (給水配管、給湯配管の凍結防止処置)

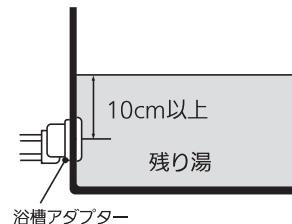
外気温が0°C以下になると、給水・給湯配管に保温工事がしてあっても、配管が凍結する場合があります。配管が凍結するおそれがある場合は、以下の凍結防止処置を行なってください。

- 1 夜 お湯を使わなくなったら
リモコンの給湯温度を「水」に設定する [P16](#)
- 2 給湯栓を少し開き、糸引き状態に水を流す
 - 1分間に200cc程度を目安としてください。
 - 湯水混合栓のタイプによって開きかたが異なります。

シングルレバータイプ お湯側にレバーを回して上げる(下げる)	2バルブタイプ お湯側を開く	サーモスタットタイプ 温度調節つまみを「高」側にして給湯つまみを開く
- 3 翌朝使用するときは、
給湯栓を閉じ、給湯温度を変更する

■浴槽のお湯を残しておく (ふろ配管の凍結予防運転)

入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておくと自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒータでの凍結防止も行なってください。



- 1 凍結予防運転の設定を確認する [P24](#)
- 2 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく
 - 残り湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
- 3 外気温が下がると、凍結防止のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。
(保温運転はしません。)

凍結予防

ポイント

- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出ることがあります。
- ふろ自動運転「切」後、動作音がしたり、浴槽アダプターから水が出たりします。凍結予防運転が動作していますので、夜間に残り湯を排水せず、おふろの湯を残してください。
- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。
- 凍結予防運転を行なわないように設定することができます。[\(P24\)](#)ただし、凍結するおそれがありますのでご注意ください。
- 蛇口からおふろにお湯(水)を入れた場合、凍結予防運転ができないことがあります。

浴室リモコン スマート機能(つづき)

ご使用の前に

ふろ使いかた台所

こんなとき

故障かな

3.凍結予防運転

ふろ配管の「凍結予防運転」を入／切できます。

●設定範囲

入：凍結予防運転あり／切：凍結予防運転なし
工場出荷時は入



1 湯量 **-** を3秒以上押す

1.ふろ自動時間
【3時間】

2 給湯温度スイッチ **▲** で
「3.凍結予防運転」を
選ぶ

3.凍結予防運転
【入】

ご使用中の設定

- ▲ …1つ進む
- ▼ …1つ戻る

3 ふろ温度スイッチで
入／切を決める

3.凍結予防運転
【切】

変更後の設定

- ▲ …入になる
- ▼ …切になる

■通常表示(時刻表示)へ戻すとき : **-** を押す

(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

ポイント

- 通常は「入」でご使用ください。
入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておくと自動で
残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。
詳細は、P34をご覧ください。

4.自動たし湯モード

ふろ自動運転中の自動たし湯あり、なしを切り替えます。

●設定範囲

入：自動たし湯あり／切：自動たし湯なし
工場出荷時は入



1 湯量 **-** を3秒以上押す

1.ふろ自動時間
【3時間】

2 給湯温度スイッチ **▲** で
「4.自動たし湯モード」
を選ぶ

4.自動たし湯モード
【入】

ご使用中の設定

- ▲ …1つ進む
- ▼ …1つ戻る

3 ふろ温度スイッチで
入／切を決める

4.自動たし湯モード
【切】

変更後の設定

- ▲ …入になる
- ▼ …切になる

■通常表示(時刻表示)へ戻すとき : **-** を押す

(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

ポイント

- 通常は「入」でご使用ください。